

# 1 法人運営事業

【予算額 90,855,000 円 決算額 83,647,418 円】

## (1)法人運営事業

1	役員会等の運営	内容	<p>法人の業務執行の決定機関である理事会(5回)、法人運営に係る重要事項の議決機関である評議員会(5回)、理事の職務執行の監査を行う監査会(1回)、評議員の選任・解任を行う評議員選任・解任委員会(3回)を開催した。</p> <p>理事会決議事項          評議員選任・解任委員会の開催          評議員選任候補者の推薦          評議員会の開催          顧問の選任          職員の給与に関する規程の一部改正          補正予算(第1号)、(第2号)、(第3号)、(第4号)          事業報告・決算          評議員選任・解任委員の選任          職員就業規則の一部改正          臨時職員就業規則の一部改正          ハラスメントの防止に関する規程の制定          事業計画・予算          役員賠償責任保険の加入</p>			
2	会員募集	内容	地域福祉の推進を目的として、本会の事業や活動に賛同いただける会員(一般、法人、施設)の増加を図り、その会費を地域福祉活動の財源とした。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			9,320 件	8,744 件	8,094 件	一般会員 (年1,000円以上)
			159 法人	253 法人	254 法人	法人会員 (年3,000円以上)
21 施設	20 施設	20 施設	施設会員 (年2,000円以上)			
3	経理事務	内容	会計帳簿の作成・整理及び保管、予算・決算、事業計画及び事業報告の策定、資産及び負債の管理等、法人の支払資金収支状況、経営及び財務の状態を把握し、適切な経理事務を行った。			
4	労務管理	内容	職員の勤怠を管理して給与支給事務を行った。また、健康保険等各種社会保険の手続きを行い、福利厚生増進に努めた。安全衛生及び健康管理として、定期的に健康診断を実施し、職員の健康保持及び良好な職場環境の維持を図った。			

5	ふくし出前講座の実施	内容	職員が「よりどころ」や地区社協等の会合に出向き、福祉に関する様々な情報や知識についての講座を実施した。			
		実績値	R2 3件	R3 8件	R4 16件	備考 依頼及び実施件数
6	地域担当制の実践	内容	7地域包括支援センター単位に地域担当職員を配置し、地域にある福祉課題の把握及び解決に向け、地域住民とともに地域福祉活動を推進するため、地域担当連絡会を実施した。			
		実績値	R2 11回	R3 12回	R4 12回	備考 地域担当連絡会開催件数
7	職員研修	内容	職員の資質向上及び業務上の必要性に応じて、外部の実施する研修等への積極的な参加を図った。また、内部の研修計画を立案して実施するなど、計画的に職員研修を実施し、人材の育成を図った。			
		実績値	R2 17回	R3 15回	R4 24回	備考 研修等実施数

(2)団体事務運営事業(市受託事業)

1	各種団体の運営補助	内容	6つの団体(瀬戸市遺族連合会、瀬戸市更生保護女性会、瀬戸市民生委員児童委員協議会、瀬戸市子ども会連絡協議会、瀬戸市母子福祉会、瀬戸市老人クラブ連合会)の運営に必要な事務局業務を実施した。			
---	-----------	----	---	--	--	--

(3)生活支援コーディネーター配置業務(市受託事業)

1	地域の社会資源の把握及び開発	内容	地域における生活支援サービスに関連する資源の把握及び開発を行った。			
		実績値	R2 82件	R3 137件	R4 138件	備考 社会資源の把握及び開発件数
2	担い手養成講座の実施	内容	身近な地域での支えあい広がるように地域住民が集える開放的な居場所を実施する担い手の養成講座を実施した。			
		実績値	R2 1回	R3 1回	R4 1回	備考 よりどころ交流会 令和5年3月23日(木)
3	地域支えあい会議(第2層協議体)の開催	内容	地域課題に応じた事業の取り組みにつなげるため、地域の関係機関の協力を得て、会議を開催した。			
		実績値	R2 中止	R3 1回	R4 1回	備考 令和5年3月16日(木)

4	地域担当との連携	内容	7 地域包括支援センター単位に配置された地域担当と緊密に連携し、社会資源等の情報共有及び～わがまち「よりどころ」プロジェクト～等の推進を行った。			
5	～わがまち「よりどころ」プロジェクト～の推進	内容	誰もが集える居場所づくりのため、地域住民や団体に働きかけを行い、歩いて行くことができる身近な地域の居場所を「よりどころ」として認定し、顔の見える地域づくりに取り組んだ。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			44 か所	46 か所	48 か所	認定数
6	地域福祉パートナーシップ事業者認定制度(新規)	内容	民間事業者等が地域貢献として取り組む活動と、地域に顕在する身近な福祉課題等とのマッチングを通じ、地域福祉パートナーシップ事業者として連携・協働の関係を構築し、地域福祉の推進へとつなげた。(令和4年5月より実施)			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			—	—	5 事業者	認定事業者数

(4)緊急生活支援業務(市受託事業)

1	新型コロナウイルス感染症対策緊急生活支援業務の実施	内容	新型コロナウイルスの感染者・濃厚接触者として自宅待機となり、生活に必要な食料品や日用品等の調達が困難な方の依頼に応じて、買い物代行等の支援を行った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			30 件	114 件	96 件	支援内訳 買い物支援のみ 58 件 買い物支援及びパルスオキシメーター貸出 11 件 パルスオキシメーター貸出のみ 27 件

(5)高齢者移動支援事業(市受託事業：新規)

1	高齢者移動支援業務の実施	内容	道泉連区の 65 歳以上の高齢者を対象に外出機会の創出することを目的とし、7 月から 2 月の毎月 2 回、実証実験の位置づけで移動支援を行った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			—	—	66 人	実績値は参加延人数 行先はアピタ瀬戸店、DCM カーマ 21 瀬戸店

## 2 瀬戸市福祉保健センター事業

【予算額 107,438,000円 決算額 104,294,247円】

### (1)福祉保健センター管理事業(市受託事業)

1	瀬戸市福祉保健センターの管理・経営	内容	指定管理制度により、福祉保健センター(やすらぎ会館)の指定を受けて、管理・経営を行った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			2,460件 (36,444人)	2,395件 (30,451人)	3,197件 (42,183人)	会館利用延件数及び延人数

### (2)身体障害者福祉センター運営事業(市受託事業)

1	瀬戸市身体障害者福祉センターの運営	内容	障がい者に対し、社会参加のために必要な教養講座等を行うとともに、相談に対し助言・指導を行うなど、各種サービスの提供を行った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			中止	2講座 (20人)	1講座 (11人)	開催講座数及び参加延人数
2	やすらぎマルシェの開催	内容	障がい者就労施設等の利用者の就労体験及び会館利用者との交流を目的として、毎週水曜日と木曜日に施設の製品等をやすらぎ会館で販売した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			中止	中止	60日 (98施設)	販売日数及び参加施設数 (令和4年8月から再開)
3	福祉夏まつりの開催	内容	会館利用者やボランティア団体及び市民の交流を図った。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催時期を変更し、“福祉秋まつり”として、ふくしボランティアフェスティバルと合同開催した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			中止	中止	348人	令和4年11月20日(日) (ふくしボランティアフェスティバルと合同開催)
4	福祉お楽しみ交流会の開催	内容	高齢者や障がい者に新年のお楽しみの機会として演芸会を開催した。また、福祉教室や会館利用者による作品展示を行った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			作品展示のみ	出展数106点 作品展・体験 139人	演芸会47人 出展数133点 作品展・体験 166人	令和5年2月17日(金)・18日(土) 参加人数

## (3)老人福祉センター運営事業(市受託事業)

1	瀬戸市老人福祉センターの運営	内容	60歳以上の高齢者や障がい者に対して、交流の場、健康増進のための入浴サービス・機能回復訓練、生活や健康の相談を行った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			54件 (851人)	113件 (1,807人)	115件 (793人)	団体利用件数及び利用延人数
		3,577人	6,107人	12,673人	入浴等利用延人数	
2	高齢者及び障がい者向けの各種教室の開催	内容	60歳以上の高齢者や障がい者に対して、ニーズに合わせた教養の向上及び趣味と仲間づくり、生きがいつくりの場を提供することを目的とした講座を開催した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			中止	8講座 (214人)	10講座 (253人)	開催講座数及び参加延人数

## (4)プレイルーム事業(市受託事業)

1	瀬戸市プレイルームの運営	内容	子育て親子の集える場の提供、子育ての相談・援助の実施、子育て関連情報の提供、子育て支援に関する講習の実施等、地域子育て支援拠点の機能及び児童館機能を有する拠点の一つとして、子育て支援と児童の健全育成を推進した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
		198回 (2,427人)	250回 (3,403人)	292回 (6,440人)	開催回数及び参加延人数	
2	育児講座・教室の開催	内容	保護者の育児意識を高め、乳幼児の健全な発達を促すことができるようにするための育児講座、小学生の健全育成を目的とする教室、親子で興味を持てる内容の講座等を開催した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
		9回 (110人)	44回 (462人)	88回 (1,074人)	開催講座数及び参加延人数	

## 3 助成事業

【予算額 8,167,000円 決算額 8,027,000円】

1	地区社協への活動配分金の交付	内容	地域住民から寄せられる一般会費の9割を地域福祉推進の主体である地区社協へ運営支援として配分金を交付した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
		8,955,000円	8,506,000円	8,017,000円	19地区社協への配分合計額	

#### 4 福祉奨学金支給事業

【予算額 4,481,000円 決算額 4,004,768円】

1	福祉奨学金支給事業	内容	経済的理由により高等学校又は、これと同程度の学校における修学に難を抱える 市県民税の非課税世帯の生徒に対し、奨学金年額1万円を支給した。			
		実績値	R2 9人 (90,000円)	R3 5人 (50,000円)	R4 11人 (110,000円)	備考
2	福祉奨学金入学準備 費支給事業	内容	経済的な理由によって就学に難を抱える就学予定者の保護者に対し、福祉奨学金 入学準備費2万円を支給した。			
		実績値	R2 161人 (3,220,000円)	R3 134人 (2,680,000円)	R4 189人 (3,780,000円)	備考

#### 5 共同募金配分事業

【予算額 18,261,000円 決算額 17,143,080円】

(1)老人福祉活動、障害児・者福祉活動、児童・青少年福祉活動、ボランティア活動育成事業

1	社会福祉団体への助 成金の交付	内容	市内の社会福祉団体等が実施する社会福祉事業に対して助成金を交付した。 (助成先：瀬戸市老人クラブ連合会、瀬戸市身体障害者福祉協会、瀬戸おもちゃ図 書館「クレヨン」、瀬戸市子ども会連絡協議会、瀬戸市少年センター運営協議会、 瀬戸スカウト協議会)			
		実績値	R2 5団体 455,000円	R3 5団体 455,000円	R4 6団体 459,709円	備考
2	瀬戸おもちゃ図書館 「クレヨン」の運営	内容	障がい児や小学生以下の子どもたちが、おもちゃを通して親子で楽しく遊びながら 成長できるよう支援した。また、障がい児関係者及び子育て支援関係団体へのおも ちゃの貸出を行った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			中止	15日 19人	24日 45人	開館日数及び利用者数
		6個	19個	63個	おもちゃ貸出数	

(2)福祉育成・援助活動

1	身近な地域の居場所 「よりどころ」への支 援	内容	誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまちづくりを進めることを 目的として、身近な地域の居場所「よりどころ」に対し、設置・運営に必要な費用 の一部を助成した。			
		実績値	R2 15か所 (198,000円)	R3 11か所 (155,000円)	R4 16か所 (221,000円)	備考

2	地区社協企画事業の推進	内容	地域福祉推進のために地区社協が取り組む事業等の企画立案に向けた研修会の開催や助言及び事業費助成を行った。			
		実績値	R2 24件 533,070円	R3 2件 88,563円	R4 3件 95,264円	備考 企画事業助成件数 (高齢者と原山小学校との交流ポッチャ大会、さくらんぼ学園と萩山小学校と高齢者との交流ポッチャ大会、買い物支援プロジェクト)
3	地区社協子育てサロンの拡充	内容	子育てサロン未実施の地域に、新たな子育てサロンの立ち上げのための働きかけを行った。また、既存の子育てサロンの運営等に対して相談・助言を行った。			
		実績値	R2 10地区	R3 10地区	R4 10地区	備考 相談・助言地区数
4	せとっちエール便の実施	内容	子ども食堂の実施が困難であったことから、食べ物に困っている方に、フードドライブ等により集められた食料品を配布し、食料品を通じてエール(励まし)をつなげる支援(フードパントリー)として「せとっちエール便」を実施した。			
		実績値	R2 中止	R3 中止	R4 中止	子ども食堂
			1,321個	971個	183個	フードドライブ
			38件	160件	172件	エール便配布件数
6	広報啓発活動	内容	本会の事業等を分かりやすく説明し、市民との情報共有及び市民の福祉への理解・参画を促進するため、社協だよりを発行した。また、ホームページや SNS (Facebook、Instagram) を活用し、幅広い世代に向けた広報啓発活動を行った。			
		実績値	R2 4回	R3 4回	R4 4回	社協だより発行回数
			9回	6回	63回	SNS 投稿回数

7	社会福祉大会の開催	内容	瀬戸市及び瀬戸市共同募金委員会と共催で、社会福祉の増進に寄与し功績が顕著なものの顕彰を行った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			計 10 団体 及び 65 人	計 5 団体 及び 66 人	計 4 団体 及び 114 人	令和 4 年 10 月 29 日(土) 顕彰者内訳 市長感謝 3 団体及び 27 人 社協会長表彰 7 人 社協会長感謝 1 団体及び 66 人 赤い羽根作品 14 人
8	社会福祉団体への助成金の交付	内容	市内の社会福祉団体等が実施する社会福祉事業に対して助成金を交付した。 (助成先：瀬戸市更生保護女性会、社会を明るくする運動瀬戸市推進委員会、人権擁護委員瀬戸地区委員会、瀬戸市民生委員児童委員協議会)			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			4 団体 195,000 円	4 団体 195,000 円	4 団体 195,000 円	
9	民間保育所への支援	内容	児童福祉の向上を図ることを目的として、市内の民間保育所の園児に還元できる事業のための配分金を交付した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			7 施設 (154,500 円)	7 施設 (161,000 円)	8 施設 (181,000 円)	

(3)歳末たすけあい募金配分金

1	歳末たすけあい募金配分事業	内容	新たな年を迎える時期に支援が必要な者に、必要とするサービスを支給するための券を交付し、日常生活の便宜を図り、その者及び家族の福祉の増進を図った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			1,595 件 (2,979,000 円)	1,677 件 (3,150,500 円)	1,621 件 (3,038,000 円)	支給券交付申請件数 (支給券利用金額)
2	地区社協歳末たすけあい事業への支援	内容	地区社協が主催し、各関係団体と共催又は協力を得て、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、12 月から 1 月にかけて行う事業を支援した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			2,000,000 円	2,000,000 円	2,000,000 円	19 地区社協への配分合計額
3	福祉クリスマス会の開催	内容	市内在住の 18 歳までの障がい児を対象とする福祉クリスマス会を開催した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			67 人※	40 人※	34 人	令和 4 年 12 月 10 日(土) 障がい児等 21 人、関係者 13 人 ※プレゼント等配布



4	障がい者施設への支援	内容	障がい福祉の向上を図ることを目的として、新たな年を迎える時期に障がい者施設の利用者に還元できる事業のための配分金を交付した。			
		実績値	R2 21 施設 (230,500 円)	R3 20 施設 (229,000 円)	R4 20 施設 (242,500 円)	備考
5	母子・父子福祉事業への支援	内容	母子福祉の向上を図ることを目的として、新たな年を迎える時期に母子福祉会が行う事業に対して配分金を交付した。			
		実績値	R2 75,000 円	R3 75,000 円	R4 75,000 円	備考

## 6 ボランティアセンター活動事業

【予算額 2,264,000 円 決算額 2,138,699 円】

1	ふくしボランティアフェスティバルの開催	内容	地域住民が福祉を知り、ボランティアと接する機会として年に1度、交流会を開催した。			
		実績値	R2 中止	R3 118 人	R4 348 人*	備考 令和4年11月20日(日) (福祉秋まつりと合同開催) ※再掲
2	ボランティア相談の実施	内容	ボランティア活動を希望する人やボランティア活動を依頼したい団体・施設からの相談等に対応するため、ボランティア相談を行った。			
		実績値	R2 48 件	R3 56 件	R4 141 件	備考 相談内訳 活動依頼 87 件 活動希望・相談等 54 件
3	ボランティア活動への支援	内容	ボランティア保険の加入やボランティアセンターへの登録の推奨を行い、ボランティア活動に安心して取り組めるよう、ボランティアセンターの体制整備・充実を図った。			
		実績値	R2 2,184 人	R3 2,064 人	R4 1,929 人	備考 ボランティア保険加入人数
			85 団体 (1,634 人)	77 団体 (1,433 人)	78 団体 (1,392 人)	登録団体数
			13 人	13 人	12 人	登録個人数

4	ボランティア団体への支援	内容	ボランティアセンターの登録団体が行う地域福祉ボランティア活動について助成金を交付することで活動を支援し、市民福祉の向上を図った。			
		実績値	R2 18件 (796,567円)	R3 18件 (983,948円)	R4 19件 (995,052円)	備考 地域福祉ボランティア活動助成金 交付件数及び交付合計金額
5	ボランティア講座の開催	内容	ボランティアを身近に感じてもらうため、また、ボランティアの啓発や担い手の確保のため、市民等に対して講座や説明会を開催した。 (福祉実践教室説明会、実践教室サポーター養成講座、こどもふくし体験きゃらばん)			
		実績値	R2 1回	R3 3回	R4 3回	備考 福祉実践教室説明会 (令和4年4月20日(水)) 実践教室サポーター養成講座 (令和5年3月13日(月)) こどもふくし体験きゃらばん (令和4年7月26日(火)、8月2日(火))
6	ボランティアコーディネーターの育成及び活動促進	内容	ボランティアコーディネーター養成研修の受講修了者等と共にボランティアサロン等を開催し、ボランティアの育成・活動促進を図った。			
		実績値	R2 1回15人	R3 5回184人	R4 9回479人	備考 ボランティアサロン開催回数及び参加人数
7	ボランティアセンター運営委員会の開催	内容	ボランティアセンターの運営及び事業について、福祉団体関係者からなる運営委員より意見・助言を仰ぎ、整備・充実を図った。			
		実績値	R2 3回	R3 3回	R4 3回	備考 第1回(令和4年4月27日(水)) 第2回(令和4年10月25日(火)) 第3回(令和5年2月15日(水))
8	福祉実践教室の開催	内容	市内の児童・生徒を対象に、障がいや高齢など地域の福祉や生活課題に気づき、「豊かな人間性」や「ともに生きる力」を育むことを目的に、福祉実践教室を開催した。			
		実績値	R2 49回 1,496人	R3 57回 1,910人	R4 78回 2,389人	備考 市内小・中・高校等19校での開催回数

9	福祉教育推進校事業の実施	内容	福祉教育推進校の委嘱を通じ、市内の小学校・中学校・高等学校及び専門学校の児童・生徒を対象に、社会福祉への理解と関心を高め、ボランティア精神を養うとともに地域社会との連携を深めるなどを目的に、社会福祉に関する実践学習の機会を確保し、福祉教育の推進を図った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			6校	4校	2校	福祉教育推進校委嘱校 (水南小学校、瀬戸工科高校)
10	災害ボランティアセンターの体制整備	内容	大規模災害時に被災地・被災者支援を目的に立ち上げる災害ボランティアセンターの運営に向けて、コーディネーターの養成、実践的な立ち上げ訓練を行った。また、東尾張地域における局地災害発生時に東尾張ブロック内の社会福祉協議会間で救援活動を応援するための体制構築を図った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			33人 (120人)	14人 (129人)	21人 (148人)	災害ボランティアコーディネーター養成講座受講者数及び登録者数
			中止	1回	1回	災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 96人参加
			2回	1回	2回	東尾張ブロック災害救援連絡会議への出席
		中止	中止	1回	東尾張ブロック社協局地災害時救援活動訓練への参加	

## 7 資金貸付事業

【予算額 9,465,000円 決算額 8,533,315円】(一部県社協受託事業)

1	生活福祉資金貸付の実施	内容	低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付と必要な相談支援を通じ、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			5,720件 (5,363件)	3,808件 (3,452件)	1,776件 (1,243件)	相談・援助延件数 (うち、( )はコロナ特例貸付)
2	小口融資の実施	内容	法外援護として、自主財源を原資に2万円を上限に小口融資を行った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			12件 (230,000円)	16件 (289,000円)	14件 (239,855円)	小口融資件数及び融資合計額

## 8 日常生活自立支援事業

【予算額 1,549,000 円 決算額 1,287,200 円】（県社協受託事業）

1	日常生活自立支援事業の実施	内容	認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等のうち判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用援助等を行った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			17 件	15 件	13 件	契約者数
			254 件	216 件	293 件	相談・援助延件数

## 9 相談事業

【予算額 1,376,000 円 決算額 1,322,630 円】

1	心配ごと相談の実施	内容	毎週木曜日の午後1時～4時(祝日を除く)に、心配ごと相談員(民生委員)により、市民の心配ごとについて相談、助言等を行った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			37 回 33 件	37 回 33 件	47 回 32 件	処理内訳 他機関の紹介 14 件 解決したもの 18 件
2	心配ごと相談員の資質向上	内容	心配ごと相談員に対して、相談支援の資質向上のための研修会を開催した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			中止	中止	1 回 26 人	令和5年2月21日(火) 研修会内容 講演：「ご家族・ご近所との法的な問題について」 講師：外堀通り法律事務所 弁護士 井上誠 氏
3	法律相談の実施	内容	毎月第1～4木曜日の午前9時～正午(祝日を除く)に、法律相談員(弁護士)により、市民からの法律に関する相談、助言等を行った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			38 回 196 件	45 回 247 件	44 回 230 件	処理内訳 他機関の紹介 4 件 解決したもの 226 件

10 福祉基金運営事業

【予算額 101,620,000円 決算額 101,505,606円】

1	福祉基金の設置及び管理	内容	社会福祉活動推進のために積み立てた基金の運用益を、市社協が行う事業に要する費用に充てた。
2	さんあい福祉基金の運営	内容	さんあい福祉活動の推進のために設置した基金の運用益を、障がい福祉、母子福祉、高齢者福祉、その他地域福祉に必要な事業を行う各種福祉団体へ配分した。

11 やすらぎ介護支援事業（せと地域福祉サービスセンター）

【予算額 12,596,000円 決算額 11,631,844円】

1	ケアプランの作成	内容	せと地域福祉サービスセンター(居宅介護支援事業所)を運営し、要介護認定者に対して介護保険サービスを利用するためのケアプランを作成した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			91人	73人	82人	介護度内訳(数値は実人数) 要介護1 33人 要介護2 12人 要介護3 16人 要介護4 14人 要介護5 7人
		1,014件	984件	934件	介護度内訳(数値は延件数) 要介護1 394件 要介護2 170件 要介護3 158件 要介護4 124件 要介護5 88件	

12 地域活動支援センター事業（やすらぎ地域活動支援センター）

【予算額 9,996,000円 決算額 8,077,480円】

1	地域生活支援事業の実施	内容	創作的活動、機能訓練、社会適応訓練、レクリエーション等を通して、障がい者の自立の促進、生活の質の向上等を図ることを目的に事業を実施した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			29人	24人	24人	利用登録者数
		1,602人	1,493人	1,224人	延利用者数	

13 やすらぎ地域包括支援センター事業

【予算額 64,433,000円 決算額 51,724,394円】

(1)包括的支援事業(市受託事業) (やすらぎ地域包括支援センター)

1	総合相談支援業務	内容	高齢者をはじめとする地域住民が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、どのような支援が必要かを把握し、地域における適切な保健・医療・福祉サービス、関係機関又は制度の利用につなげるなどの支援を行った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			267件※	397件	351件	相談延件数 ※令和2年7月からの実績
2	包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	内容	包括的・継続的ケアマネジメントを実現するため、地域における連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			45件	71件	174件	支援件数
3	認知症総合支援事業	内容	認知症初期集中支援チームを設置し、医療・介護等のネットワークを活用しながら早期診断・早期対応に向けた地域支援体制を構築することを目的とした認知症総合支援事業を実施した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			17件	13件	10件	認知症初期集中支援延件数
4	地域ケア会議の実施	内容	包括的・継続的ケアマネジメント業務の効果的な実施のため、医療、介護等の専門職をはじめ、民生委員、自治会長、NPO法人、社会福祉法人、ボランティア等地域の多様な関係者により構成される地域ケア会議を開催した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			2回	1回	1回	令和5年3月3日(金)
5	一般介護予防事業	内容	介護予防普及啓発事業として介護予防教室(口腔)を、地域介護予防活動支援事業として地域はつらつ講座を地域住民に対して実施した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			中止	中止	3回	介護予防教室(口腔教室)
			1回	0回	1回	地域はつらつ講座

6	任意事業	内容	認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする方を養成し、認知症高齢者等にやさしい地域づくりを目指すため、認知症サポーター養成講座を地域住民や地域の企業等に対して実施した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			2回	1回	3回	主催1回 地域からの依頼2回

(2)指定介護予防支援事業

1	介護予防ケアプラン等の作成	内容	やすらぎ地域包括支援センターの事業として、陶原・長根地区の要支援認定者及び事業対象者に対して介護保険サービスを利用するための介護予防ケアプランを作成した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			1,944件	1,991件	2,255件	介護予防ケアプラン作成延件数

(3)基幹型包括支援センター事業(市受託事業) (瀬戸市基幹型地域包括支援センター)

1	地域ケア会議の運営	内容	地域ケア会議の考え方や実施手法を整理し取りまとめ、地域型センターが開催する地域ケア会議を支援した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			8回	7回	8回	開催支援回数
2	認知症総合支援事業	内容	認知症の人が認知症の容態に応じて必要な医療や介護等のサービスが受けられるよう関係機関との連絡体制や相談支援体制の構築を図った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			211件	412件	383件	認知症に関する相談延件数
3	資質向上及び研修等の実施	内容	地域型センター職員、ケアマネジャーの資質向上を図るための研修会や市民等を対象とした研修会を開催した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			6回	5回	33回	地域型センター職員、ケアマネジャー向け専門研修及び市民向け認知症関連研修等
4	相談支援	内容	高齢者をはじめとする地域住民が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、どのような支援が必要かを把握し、地域における適切な保健・医療・福祉サービス、関係機関又は制度の利用につなげるなどの支援を行った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			927件	1,415件	1,253件	相談延件数

(4)やすらぎ障がい者相談支援センター事業(市受託事業：新規)

1	基本相談支援	内容	障がい者等からの相談に応じ、必要な情報の提供等の便宜を供与することや、瀬戸市障がい者相談支援センター等の関係機関につなぐ同行（伴走）支援を行うこと及び必要な援助等を行うことにより、障がい者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援した。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			—	—	509 件	相談延件数

14 介護保険訪問調査事業

【予算額 36,629,000 円 決算額 36,314,310 円】(市受託事業)

1	介護保険訪問調査の実施	内容	瀬戸市から委託を受けて、要介護認定調査対象者に対して介護支援専門員が訪問調査を行った。			
		実績値	R2	R3	R4	備考
			1,948 件	2,914 件	2,683 件	訪問調査件数

15 その他の支援事業

(1)瀬戸市共同募金委員会

1	瀬戸市共同募金委員会への支援	内容	<p>市内区域の共同募金運動の推進にあたり、瀬戸市共同募金委員会の管理・運営や募金運動等を支援した。</p> <p>共同募金運動(赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金)の実施 合計 15,637,864 円 (赤い羽根共同募金 9,380,594 円、歳末たすけあい募金 6,257,270 円)</p> <p>募金機能付き自動販売機の普及啓発 延設置台数 18 台</p> <p>赤い羽根協力店の普及啓発 店舗数 36 店舗</p>			
---	----------------	----	--	--	--	--

(2)日本赤十字社愛知県支部瀬戸市地区

1	日本赤十字社愛知県支部瀬戸市地区への支援	内容	<p>活動資金の募集、災害見舞金及び物資の支給、災害義援金等の受付、災害救護及び訓練の実施等について支援を行った。</p> <p>活動資金の募集 一般 7,121,267 円 法人 655,000 円</p> <p>災害見舞金及び物資の支給 7 件(見舞金 63,000 円 毛布 16 枚 緊急セット 3 セット)</p>			
---	----------------------	----	--	--	--	--